

信号待ちのバスに、乗用車が追突

乗客など8人けが
スピードを落とすことなく突っ込んできた
“前を良く見ていなかった”

2015年7月27日(月)15時41分

27日午前10時半すぎ、横浜市の道路で、**信号待ちをしていた市営バスに乗用車が追突**する事故があった。この事故で、転倒するなどしたバスの乗客7人と、乗用車を運転していた50代の女性、あわせて8人が病院に搬送されたが、いずれも命に別条はないという。乗用車が後ろから**スピードを落とすことなく突っ込んできた**ということです。警察は、女性が**前をよく見ていなかった可能性**があるとみて調べている。

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い

追突事故の多くが、**低速追従時の安心感**と**油断**からくる
車間不足と**注意力不足**

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「**右左確認**／よ～し！」

午後3時 交差点、横断歩道を渡っていた女性をはねられ死亡

(2015/7/27 13:19)

26日午後3時頃、大分県の市道交差点で近くの無職の女性が50代の男性が運転する**乗用車**にはねられました。この事故で女性は全身を強く打って**死亡**しました。現場は見通しの良い片側1車線の直線道路で、警察によりまずと女性は**信号機の設置された横断歩道を歩いて渡っていた**ということです。

「気付いてブレーキを踏んだが、間に合わなかった」

自転車**で横断中**の女性、トラックにはねられ死亡

2015年7月23日(木)16時8分

23日午前7時すぎ、鹿児島県で、**自転車で道路を横断**していた女性が**トラック**にはねられ**死亡**しました。警察の調べに対して、トラックを運転していた男性は「**気付いてブレーキを踏んだが、間に合わなかった**」と話しています。

児童ら6人重軽傷事故、「居眠り運転」認める

2015年7月23日(木)11時42分

大阪府で5月、**登校中の小学生の列に居眠り運転**の乗用車が突っ込み、**6人が重軽傷**を負った事故で、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の罪に問われた無職の女性被告(50)の初公判が23日、大阪地裁で開かれた。被告は「**けがをさせたのは間違いない**」と起訴内容を認め、**居眠り運転**についても「**後で考えたらそうだったかもしれない**」と述べた。検察側は冒頭陳述などで、被告が事故直後、ひかれた**児童を救助せず**呆然(ぼうぜん)としていたと指摘。被告が**睡眠導入剤や精神安定剤**を服用していたとする家族の証言も紹介した。起訴状によると、被告は5月20日朝、小学校近くで**居眠り運転**。登校中の児童5人をはね、1年の男児(7)を一時**意識不明**の重体にさせた。

多重事故 男の子が車の外に投げ出され、心肺停止

2015年7月27日(月)6時32分

26日午後11時40分ごろ、山口県の中国自動車道で、**乗用車**や**トラック**、少なくとも**5台の車**がからむ事故があった。横転した乗用車に乗っていた**小学生**とみられる男の子が、**車の外に投げ出され、心肺停止**の状態となっている。同じ車に乗っていた女の子や、トラックを運転していた男性など、少なくとも8人が病院に搬送され、手当を受けている。現場は、**ゆるやかな右カーブ**になっているという。警察は、それぞれの車の運転手から話を聞き、事故の原因や当時の状況をくわしく調べている。